



10月6日 東地申第19号

申し入れの根拠はTOKYO MAIL NEWS NO.065 をご覧ください⇒

「2022年3月ダイヤ改正等について」の検証に関する申し入れ
【丸の内車掌区】提出!



<申し入れ項目>

1. 蘇我運輸区京葉派出所からホームへ出場する際の折り返し時間の内訳を明らかにし、必要な時間を確保すること。
2. 明けの行路における輸送安全の観点から、京葉線泊り行路の睡眠を目的とした乗務の中断は着発6時間以上を確保すること。また、丸の内車掌区泊行路を京葉B3（旧東京電車区）泊とすること。
3. 継続乗務は生理現象などを考慮して、以下の乗務列車に折り返し時分の余裕を持たせること。
 - ① 平平・平休4行路（1920Y～2220Y）
 - ② 平平・平休6行路（2123Y～2323Y）
 - ③ 休休・休平6行路（1817A～2017A）
4. 平日32行路、休日34行路の拘束時間・乗務キロ・乗務時間ともに他の行路よりも長く、他の行路との差が大きいため、労働時間の平準化を図ること。
5. 平日の南浦和時刻18時台の下り列車は混雑が激しく遅延が常態化しており、特に1769E・1753Eは積み残しが発生するほど混雑が激しいため、増発や列車間隔を調整すること。
6. 武蔵浦和駅の朝通勤時間帯は上りホーム先頭車付近が大変混雑するため駅員を配置し安全を確保すること。
7. 在宅休養時間確保の観点から、出勤日当日に自宅から出退勤できる昼間帯に乗務する日勤行路を増やすこと。
8. 新人車掌の養成、安全安定輸送確保の観点から、行路数の増および現在丸の内車掌区が宿泊していない箇所に宿泊する行路を設定すること。

【設備】

1. 二俣新町駅2番線・新座駅上下線はホーム先頭車付近には屋根がないため夜間はホーム上が暗く確認しづらいため改善すること。
2. 新小平駅設備について、以下の改善を図ること。
 - ① 上りホームの視認性向上のため照明の増設とI TVを車掌寄りに移設すること。
 - ② 上下ホームともに駅社員の放送、発車ベルともに聞きづらいため、車掌位置付近にスピーカーを設置すること。
3. 東京駅の乗務員用トイレを増設すること。また、折り返し設備のある駅についてはトイレを整備すること。
4. 武蔵野線の車両に車外スピーカーを整備すること。また整備が完了するまではワイヤレスマイクを行路数分用意し携行できるようにすること。